

平成28年度（2016年度）

首都大学東京
大学院都市環境科学研究科
【博士前期課程】

学生募集要項

地 理 環 境 科 学 域

都 市 基 盤 環 境 学 域

建 築 学 域

都 市 シ ス テ ム 科 学 域

分 子 応 用 化 学 域

観 光 科 学 域

首都大学東京 南大沢キャンパス

都市環境科学研究科の教育研究上の目的

都市環境科学研究科博士前期課程は、都市の文化を継承・発展させながら、都市空間に居住する人間が豊かに生き生きと活動できる安全・安心・快適で美しい都市環境の下に持続的に発展し得る都市を構築する科学体系としての都市環境科学を教授研究し、都市環境を構成する人間、物質、エネルギー、情報、人工物、自然の各要素を究理する方法論を修得させ、各要素間の相互作用を解析する能力を培い、都市の課題を発見し解決し得る先導的人材を養成することを目的とする。

(首都大学東京大学院学則第7条の5)

目 次

〈全学域共通事項〉

1	募集人員	1
2	指導教員及び研究分野	2
3	出願資格	5
4	出願資格審査(飛び入学・留学生等)	5
5	事前協議(身体に障がいがある方)	7
6	出願手続書類	7
7	夏季試験の日程等	9
8	冬季試験の日程等	10
9	個人情報の取扱いについて	10
10	入学考査料の振込について	11
11	入学手続、入学料及び授業料等	12
12	過去に出題された問題の閲覧及び入手方法について	12
13	長期履修制度について	12

〈各学域別試験日程、注意事項等〉

・地理環境科学域	13
・都市基盤環境学域	14
・建築学域	16
・都市システム科学域	19
・分子応用化学域	22
・観光科学域	23

【提出書類】—本冊子に綴じ込み—

- ① 大学院都市環境科学研究科入学願書(博士前期課程)
- ② 受験票・机上票・入学志願者写真票
- ③ 入学考査料証明書貼付用台紙
- ④ (外国籍の方のみ)外国人学生(博士前期課程)入学志願者調査書
- ⑤ (1) (地理環境科学域のみ)研究計画書
(2) (都市基盤環境学域の冬季試験志願者のみ)志願調査書
(3) (建築学域のみ)研究計画書
(4-A) (都市システム科学域のみ)口頭試問面接票
(4-B) (都市システム科学域のみ)研究希望調査書
(5) (分子応用化学域のみ)志望調査書
- ⑥ (該当者のみ)長期履修申請書
- ⑦ 出願書類提出用封筒(角型2号)
- ⑧ 受験票送付用封筒(長形3号)

1 募集人員

学 域 名	募集人員	夏季試験	冬季試験	募 集 内 容
地理環境科学域	15名	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 冬季試験の合格予定者数は、募集人員の1～2割程度を目安とします。 学内からの進学者については筆記試験免除制度があります。※
都市基盤環境学域	35名	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 夏季試験及び冬季試験において募集します。 なお、冬季試験の合格予定者数は、若干名とします。 学内及び学外向けに筆記試験免除制度があります。※
建築学域	38名	○	△	<ul style="list-style-type: none"> 夏季試験において入学予定者が募集人員に満たない場合は、冬季試験を行うことがあります。 学内からの進学者については筆記試験免除制度があります。※
都市システム科学域	15名	○ 社会人特別 選抜を含む	△ 一般選抜及 び社会人特 別選抜	<ul style="list-style-type: none"> 夏季試験の社会人特別選抜合格予定者数は、募集人員の半数程度とします。 夏季試験において入学予定者が募集人員に満たない場合、一般選抜及び社会人特別選抜について冬季試験を行うことがあります。 学内からの進学者については筆記試験免除制度があります。※
分子応用化学域	50名	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 夏季試験及び冬季試験において募集します。 なお、冬季試験の合格予定者数は、若干名とします。 学内及び学外向けに筆記試験免除制度があります。※
観光科学域	10名	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 冬季試験の合格予定者数は、募集人員の1～2割程度を目安とします。 学内からの進学者については筆記試験免除制度があります。※

* 記号の説明…○は実施を示す。△は実施の可能性を示す。(当該学域の募集内容を参照のこと)

(注意) 都市環境科学研究科では、複数学域への併願は認めません。

※筆記試験免除制度の詳細は、各学域にお問い合わせください。

なお、国費留学生と同等の資格を有する外国人学生は、学域内の審議を経て、筆記試験免除対象となる場合があるので、事前に受け入れ予定教員と直接相談してください。

2 指導教員及び研究分野

- (1) ☆印は平成29年12月までに退職予定の教員です。
 (2) 右端の101、102…の数字は、入学願書の志望分野欄に記入するコードです。
 (3) *印は併任教員です。

学域	分野	指導教員	研究内容	コード
地理 環境 科学 学域	地形・地質学	教授 鈴木 毅彦 准教授 白井 正明	地形学、第四紀学、火山灰層序学、海面変動論、地震地質学、堆積学	101
	気候学	教授 松本 淳 教授 高橋 日出男	気候変動解析、都市気候学、モンスーン気候学、気候環境論	102
	環境地理学	教授 渡邊 眞紀子 准教授 川東 正幸	土地地理学、地圏生態環境、農業・森林生態系の物質循環、環境動態解析、環境保全・修復	103
	地理情報学	教授 松山 洋	自然地理情報解析 (GIS)、数理地理モデリング、リモートセンシング	104
	都市・人文地理学	教授 若林 芳樹 准教授 滝波 章弘 准教授 矢部 直人	計量地理学、社会経済地理学、都市地理学、行動地理学、文化地理学、GIS	105

学域	分野	指導教員	研究内容	コード
都市 基盤 環境 学 域	社会基盤	教授 小根山 裕之	交通工学、交通計画、交通環境、交通シミュレーション、交通ネットワーク解析	201
		准教授 石倉 智樹	都市・地域・国土計画、社会資本政策、マクロ経済動学、空間経済分析、応用一般均衡分析	202
		准教授 中村 一史	構造工学、橋梁工学、ケーブルを用いた合理化橋梁、インフラ構造物への新素材の適用、既設構造物の補修・補強	203
	環境システム	教授 梅山 元彦	非線形海洋波動論、波と流れの相互作用、湖沼および内湾の流動シミュレーション	204
		教授 河村 明	水文現象の予測と制御、都市型水害、アジアの水資源問題、都市防災、河川水文学、水循環工学、環境低負荷トイレ	205
		教授 稲員とよの☆	水処理プロセス、リサイクルシステム、都市環境評価と維持管理計画、時系列解析	-
		准教授 横山 勝英	環境水理学、河口域の土砂動態と地形形成、ダム貯水池や内湾の水理・水質	206
		准教授 荒井 康裕	上水道システム、並びに廃棄物処理・資源循環に関する計画論的研究	207
	安全防災	教授 西村 和夫	都市・山岳部の地下空間構造物と地盤の静的安定・支保構造解析、地下構造物の地震時挙動の解析	208
		教授 宇治 公隆	コンクリート構造物の信頼性施工、フレッシュコンクリートの流動性、鉄筋コンクリートの耐久性、補修・補強	209
		准教授 吉嶺 充俊	土質力学、土質実験、地盤の液状化、斜面・盛り土の安定問題、土質動力学、土砂の移動と堆積	210
		准教授 上野 敦	コンクリート工学、環境に貢献するコンクリート、コンクリート用材料の特性評価と応用	211
		准教授 小田 義也	物理探査、主に地震波を用いた地下構造探査手法の開発と適用、弾性波モデリング、地震動予測、都市防災	212

学域	分野	指導教員	研究内容	コード	
建築学域	建築計画・都市計画	教授 吉川 徹	都市解析、土地利用計画、公共施設最適配置、都市空間解析	301	
		教授 竹宮 健司	地域公共施設計画、高齢者福祉施設、地域生活支援施設、環境行動研究	302	
		准教授 鳥海 基樹	都市計画・設計、景観計画・設計、都市／自然論・史、歴史的環境保全	303	
	建築歴史・意匠	教授 小林 克弘	建築設計、建築デザイン理論、建築構成手法、近現代建築論、西洋建築史	304	
		教授 山田 幸正	日本建築史、東洋建築史、都市史、歴史的環境、イスラーム建築、民家	305	
		教授 小泉 雅生	建築設計、住宅計画、意匠設計、設計論	306	
	建築生産	教授 橋高 義典	建築材料施工、リサイクル材料設計、建物のエイジング、高性能コンクリート	307	
		教授 角田 誠	建築生産、資源問題、リユース・リサイクルシステム、長期耐用設計計画、ストック再生計画	308	
		准教授 権藤 智之	建築構法、在来構法の変遷、地域の住宅生産、プレハブ住宅史	309	
	建築構造	教授 北山 和宏	鉄筋コンクリート構造の理論、耐震構造およびその力学特性の解明	310	
		准教授 高木 次郎	構造設計、鋼構造、構造システム開発	311	
		准教授 多幾山 法子	木質構造、建築振動学、建築保全再生学	312	
	建築環境	教授 須永 修通	建築環境学、バイオフィリック建築・デザイン（環境共生建築）、省エネルギー、人体の温熱快適性	313	
		教授 永田 明寛	建築環境学、熱・湿気環境、建築伝熱解析、建築環境の制御と同定	314	
		准教授 一ノ瀬 雅之	建築設備、都市・建築環境、建築設備システム開発・検証	315	
	プロジェクト	プロジェクト14	教授 角田 誠 教授 北山 和宏 教授 山田 幸正	身近な文化遺産としての建築ストックの賦活、更新とそれを基点とする地域活性化プロジェクト	316

学域	分野	指導教員	研究内容	コード
都市システム科学域	都市情報・空間システム系	教授 玉川 英則	都市・地域解析、地理情報システム、都市・地域計画、計画情報管理	401
		教授 伊藤 史子	都市・地域・環境・社会資本整備の経済評価、都市・地域解析、住宅需給構造分析	402
		准教授 市古 太郎	都市防災学、災害復興史、災害リスク評価、コミュニティ防災、安全安心科学	403
	都市情報・空間システム系（他学域を併任）	教授 小根山 裕之*	交通工学、交通環境、交通計画、交通流シミュレーション	404
		未定	（平成28年度は募集しない）	—
		未定	（平成28年度は募集しない）	—
	都市人間・社会システム系	准教授 饗庭 伸	都市計画・デザイン、市民参加・協働まちづくり、ワークショップ手法、アジアのまちづくり、NPO/NGO論	405
		准教授 山本 薫子	都市社会学、コミュニティ論、エスニシティ、インナーエリア、フィールドワークによる都市調査	406
		准教授 長野 基	都市行政、都市政策、ローカル・ガバナンス、行政評価、分権型社会、比較地方自治	407
		未定	（平成28年度は募集しない）	—
未定		（平成28年度は募集しない）	—	

学域	分野	指導教員	研究内容	コード
分子応用化学域	先端機能物質分野	教授 川上 浩良 准教授 朝山 章一郎 准教授 山登 正文	高分子分離膜、高分子形燃料電池、ナノファイバー、高分子に基づくバイオミメティック、バイオマテリアル、ドラッグデリバリーシステム、エピジェネティクス工学、高分子高次構造制御、外部場物性制御	501
		教授 益田 秀樹 准教授 柳下 崇 准教授 武井 孝	電気化学プロセスによるナノ規則構造の形成、精密ろ過フィルター、エネルギーデバイス、高密度記録材料、光デバイス、コロイド・界面化学	502
	先端物質デザイン分野	准教授 瀬高 渉	機能性分子の開発、特に分子機械やナノセンシングデバイスの設計、合成および機能評価	503
		教授 春田 正毅	触媒化学、金ナノ粒子、金クラスター、グリーンケミストリー、金ナノ粒子と生体との相互作用	511
	エネルギーデバイス分野	教授 金村 聖志 准教授 梶原 浩一	ナノ構造材料に基づく高性能二次電池、マイクロ燃料電池、高効率エネルギー蓄積デバイス、光・電子機能セラミックス・ガラス、深紫外光学材料	504
	環境分子化学分野	教授 高木 慎介	ナノ構造化学、光化学、再生可能エネルギー、人工光合成、ナノ機能性色素材料、粘土鉱物、無機/有機複合体	505
		教授 山口 素夫 准教授 佐藤 潔	環境調和型酸化触媒、機能性金属錯体、有機-無機複合材料、縮合多環芳香族複素環の合成、アニオンレセプター、クロミック色素、イオン性有機機能材料	506
	分子計測化学分野	教授 内山 一美 准教授 中嶋 秀 准教授 加藤 俊吾	マイクロ化学分析、バイオアナリシス、微小化学反応場の構築、環境分析機器開発、インクジェット、原子発光検出、SPR、有機EL、大気化学	507
		教授 久保 由治	化学センサー、太陽電池用色素、無機/高分子ハイブリッド	508
		准教授 ヤムリアーナ	錯体化学、有機・無機複合体、水分解光触媒、熱電変換型バッテリー	509
	環境調和化学分野	教授 宍戸 哲也	環境浄化触媒、環境に負荷をかけない高効率物質変換システム、エネルギー変換触媒	510
		教授 立花 宏	光化学プロセス、計算化学、化学・情報教育	—

学域	分野	指導教員	研究内容	コード
観光科学域	観光科学	教授 清水 哲夫 准教授 川原 晋	文化ツーリズム学、観光まちづくり、都市計画、観光計画、交通学、社会基盤学、都市・地域デザイン、都市・建築史、地域・都市経営	601
		教授 菊地 俊夫 教授 小崎 隆 准教授 沼田 真也	自然ツーリズム学(ルーラルツーリズム、エコツーリズム、環境資源利用、環境保全)、人間と自然の共生、人文地理学、環境教育、土壌圏生態学、熱帯生物学、保全生物学	602
		准教授 直井 岳人 准教授 倉田 陽平	観光政策論、観光学原論、観光心理学、ツーリズム産業論、観光GIS、観光情報システム、観光時空間行動解析	603

3 出願資格

- (1) 大学を卒業した者又は平成28年3月卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定（大学評価・学位授与機構）により学士の学位を授与された者又は平成28年3月31日までに授与される見込みの者（*1）
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び平成28年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び平成28年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者及び修了見込みの者（*2）
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）の修了者又は平成28年3月までに修了見込みの者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）（*3）
- (8) 平成28年3月末の時点で大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、若しくは我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了し、大学院の本研究科の教授会においてあらかじめ定めた単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者（*4）
- (9) 本学大学院（本研究科）において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳（平成28年4月1日現在）に達した者（*5）
 - *1…入学手続時に学位授与機構による学位授与証明書の提出が必要です。
 - *2…テンブル大学ジャパン卒業（見込み）者
 - *3…防衛大学校、水産大学校、海上保安大学校、気象大学校の卒業（見込み）者など
 - *4…いわゆる「飛び入学」のことで、「3 出願資格」の(1)から(7)までの者は該当しません。
なお、事前に出願資格審査が必要です。
 - *5…短期大学、高等専門学校、専修学校等の卒業者及びその他の教育施設の修了者など。事前に出願資格審査が必要です。
なお、高等専門学校又は短期大学のうち、学位授与機構による認定専攻科の修了者又は修了予定者は出願資格(2)にあたり、出願資格審査は必要ありません。

4 出願資格審査

全学域について、上記「3 出願資格」の(8)、(9)及び次頁(2)の外国人学生（留学生）として出願するには、事前の出願資格審査が必要な場合があります。

また、都市システム科学域の社会人特別選抜試験に出願するためには、事前の出願資格審査が必要な場合があります。p.20「都市システム科学域「特別選抜」受験希望者の方へ」をご確認ください。

また、身体に障がいを持つため受験上特別な配慮を希望する方（全学域）は、p.7「5 事前協議」が必要です。

提出期限を過ぎての書類の提出は受け付けませんので、提出方法と受付期間に注意してください。

(1) 「3 出願資格」の(8)、(9)による出願資格審査について

① 提出書類

・「3 出願資格－(8)」(飛び入学)に該当する方

*「飛び入学」は各学域で資格要件がありますので、出願資格審査を受ける前に受験を希望する学域にご相談ください。

*地理環境科学域、都市基盤環境学域の「飛び入学」は、冬季試験のみ出願資格審査を行います。

ア 出願資格審査調書（本研究科所定の様式）

イ 履修状況調書（本研究科所定の様式）

ウ 申し込み時点での成績証明書

エ 宛先に申請者の郵便番号、住所、氏名を明記した封筒（長形3号、たて23.5cm×よこ12.0cm、速達料金を含む362円分の切手を貼ったもの）1枚

・「3 出願資格－(9)」に該当する方

ア 出願資格審査調書（本研究科所定の様式）

イ 最終学歴卒業（見込）証明書

ウ 最終学歴成績証明書

エ 志望理由書（A 4用紙1枚、様式任意）：志望学域名・分野、志望指導教員氏名、申請者氏名、志望理由を記入してください。

オ 宛先に申請者の郵便番号、住所、氏名を明記した封筒（長形3号、たて23.5cm×よこ12.0cm、速達料金を含む362円分の切手を貼付したもの）1枚

② 受付期間

・夏季試験：【分子応用化学域】

平成27年6月1日（月）から6月5日（金）まで（6月5日必着）

【地理環境科学域、都市基盤環境学域、建築学域、都市システム科学域及び観光科学域】

平成27年6月15日（月）から6月19日（金）まで（6月19日必着）

・冬季試験：平成27年11月30日（月）から12月4日（金）まで（12月4日必着）

③ 提出先

首都大学東京 都市環境学部教務係（〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1）

* 「書留速達」とし、封筒（角型2号。A 4サイズが折らずに入る大きさ）の表面左脇に『都市環境科学研究科 博士前期課程 出願資格審査申請（*1）』と明記してください。

（*1）…前頁「3 出願資格-(8)」による場合は「8」と記載してください。

「3 出願資格-(9)」による場合は「9」と記載してください。

④ 出願資格審査書類の請求方法

都市環境科学研究科HPよりダウンロードするか、下記の封筒とメモを同封して「③ 提出先」へ郵送等で請求してください。

・82円分の切手を貼り、申請者の宛先を明記した長形3号（たて23.5cm×よこ12.0cm）の封筒

・申請者の住所、氏名、連絡先（携帯電話番号等）及び志望予定学域名と「都市環境科学研究科 博士前期課程 出願資格審査書類（*2）請求」と明記したメモ

（*2）…前頁「3 出願資格-(8)」による場合は「8」と記載してください。

「3 出願資格-(9)」による場合は「9」と記載してください。

(2) 外国人学生（留学生）出願資格審査について

① 出願資格

次のいずれかに該当する者

ア 外国人であって、外国において学校教育における16年の課程を修了し、学士の学位を得た者又は修了見込みで学士の学位を得る予定の者

イ 外国人であって、外国において学校教育における16年の課程を修了していても、学士の学位を得ていない者

ウ 外国人であって、外国において上記アに準ずる学力を修得し、かつ、相当の年齢に達していると本研究科が認めた者

エ 外国人であって、学校教育の課程が16年に満たない外国において大学教育を修了した者

* 上記アのうち修了者に該当する場合は、出願資格審査は必要ありません。学位記又は学位取得証明書をp.7の「6 出願手続書類」の提出書類と一緒に提出してください。なお、日本語、英語表記以外は日本語訳を添付してください。

* 上記のアの修了見込み者、イ～エに該当する場合は、出願にあたり出願資格の事前審査を受けなければなりません。

事前審査には下記の書類を提出してください。なお、資格審査の結果は申請者あてに通知します。

② 提出書類

ア 履歴書（本研究科所定様式）

イ 「研究志願調書」（本研究科所定の様式）

ウ 最終学歴卒業（見込）証明書（コピーは無効。日本語、英語表記以外は日本語訳を添付のこと。必要により「学位取得証明書」を添付する。）

エ 最終学歴成績証明書（コピーは無効。日本語、英語表記以外は日本語訳を添付のこと）

オ 住民票記載事項証明書（コピーは無効。出願以前3ヶ月以内に発行されたもの）

なお日本国内で住所が定まっていない方はパスポートの写しを提出してください。

カ 宛先に申請者の郵便番号、住所、氏名を明記した封筒（長形3号、たて23.5cm×よこ12.0cm、速達料金を含む362円分の切手を貼ったもの）1枚

* 都市システム科学域に出願しようとする者は、上記書類以外に下記の書類を提出してください。

- キ 研究従事歴を証明する書類（日本語表記以外は日本語訳を添付のこと）
- ク 口頭試問面接票（本研究科所定様式・本冊子に綴じ込み）
- ケ 研究希望調書（本研究科所定様式・本冊子に綴じ込み）

③ 受付期間

- ・夏季試験：【分子応用化学域】

平成27年6月1日（月）から6月5日（金）まで

【地理環境科学域、都市基盤環境学域、建築学域、都市システム科学域及び観光科学域】

平成27年6月15日（月）から6月19日（金）まで

- ・冬季試験：平成27年11月30日（月）から12月4日（金）まで

郵送による申請はできません。原則、本人が窓口へ直接提出してください。

（窓口提出ができない場合には必ず事前にご相談ください。）

受付時間は夏季試験、冬季試験とも期間中の10:00～12:00及び14:00～17:00です。

なお、期間外及び時間外の受付は一切できませんので注意してください。

外国人学生（留学生）として出願する場合は、①の出願資格にかかわらず、出願に先立って指導を希望する教員に連絡をとり、研究内容、研究計画などについて協議してください。

④ 提出先

首都大学東京 都市環境学部教務係（南大沢キャンパス9号館2階）

⑤ 出願資格審査書類の請求方法

都市環境科学研究科HPよりダウンロードするか、下記の封筒とメモを同封して「④ 提出先」へ郵送等で請求してください。

- ・82円分の切手を貼り、申請者の宛先を明記した長形3号（たて23.5cm×よこ12.0cm）の封筒
- ・申請者の住所、氏名、連絡先（携帯電話番号等）及び志望予定学域名と「都市環境科学研究科 博士前期課程 外国人学生出願資格審査書類請求」と明記したメモ

5 事前協議

身体に障がいを持つため受験上特別な配慮を希望する方は、事前協議が必要です。

受験及び修学に際して特別な配慮を希望する方は、事前に下記要領で申し出てください。

① 申出期間

- ・夏季試験：【分子応用化学域】

平成27年6月1日（月）から6月5日（金）まで

【地理環境科学域、都市基盤環境学域、建築学域、都市システム科学域及び観光科学域】

平成27年6月15日（月）から6月19日（金）まで

- ・冬季試験：平成27年11月30日（月）から12月4日（金）まで

② 申出書請求先及び申出先

首都大学東京 都市環境学部教務係（電話 042-677-1111 内線 4027）

（電話にて請求してください）受付時間は、10:00～12:00及び14:00～17:00です。

*なお、質問及び相談については上記申出期間前でも受け付けます。

6 出願手続書類

<全学域>

出 願 書 類	注 意 事 項 等
① 入 学 願 書	<ul style="list-style-type: none"> ・本研究科所定の様式を使用してください。 ・「希望分野」は、第一希望、第二希望それぞれにコード（p.2の「2 指導教員及び研究分野」を参照）を記入してください。（例：地理環境科学域101～105）
② 受 験 票 写 真 票 机 上 票	<ul style="list-style-type: none"> ・本研究科所定の3連様式。各々は切り離さずに提出してください。 ・写真は、出願以前3ヶ月以内に正面、無帽で上半身を撮影したもの。（たて4cm×よこ3cm）
③ 成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・出身大学の学長又は学部長が作成したもの ・首都大学東京在学学生は提出不要。
④ 卒業（見込）証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・外国の学校又は機関等が作成し、日本語、英語表記以外で発行されたものは、日本語訳を添付してください。

⑤入学考査料	30,000円 ※出願書類受理後は、いかなる理由があっても入学考査料は返還しません。 〔振込依頼書による支払の場合〕 本学所定の「振込依頼書」で銀行にて払込（* p.11「10 入学考査料の振込について」を参照）のうえ、取扱銀行収納印の押された「振込金（兼手数料）受取書」のコピーを入学考査料証明書貼付用台紙の所定欄に貼ってください。「振込金（兼手数料）受取書」（原本）も一緒に提出してください。納付の確認後、返還します。 〔Webによる支払（E-支払いサイト）の場合〕 日本語サイトから支払った場合は、「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、コピーを「入学考査料証明書貼付用台紙」に貼ってください。「収納証明書」（原本）も一緒に提出してください。原本は納付の確認後、返還します。（E-支払いサイトから収納証明書を印刷する場合は2部印刷のうえ、1部を貼付、1部を同封してください） 英語サイトから支払った場合は、プリントアウトした「Result page」を2部提出してください。
⑥受験票送付用封筒	本研究科所定の封筒に、郵便番号、住所、氏名を明記し、362円分の切手（速達料金含む）を貼ってください。
⑦住民票記載事項証明書等	外国籍の方のみ提出。（ただし在留資格が「永住」の方は除く） 出願以前3ヶ月以内に発行されたもの。 なお日本国内で住所が定まっていない方はパスポートの写しを提出してください。
⑧外国人学生（博士前期課程）入学志願者調査書	本研究科所定様式。外国籍の方のみ提出。（ただし在留資格が「永住」の方は除く）
⑨留学ビザ取得・更新サポート申込書	本研究科所定様式。外国籍の方のみ提出。（ただし在留資格が「永住」の方は除く）
⑩学位記又は学位取得証明書	外国籍の方のうち、p.6「(2) 外国人学生（留学生）出願資格審査について」①出願資格のアの修了者に該当する者。外国の学校又は機関等が作成し、日本語、英語表記以外で発行されたものは、日本語訳を添付してください。
⑪「出願許可書」等の写し	出願資格審査を受けて「出願許可証」又は「受験許可書」を交付された方はその写しを添付してください。
⑫長期履修申請書・長期履修が必要であることを証明する書類	・長期履修を希望する方のみ。 ・p.12「13 長期履修制度について」の頁を参照してください。

<学域別>

出 願 書 類	注 意 事 項 等
① 研究計画書	本研究科所定様式。地理環境科学域志願者のみ提出。
② 志願調査書	本研究科所定様式。都市基盤環境学域 冬季試験志願者のみ提出。
③ 研究計画書	本研究科所定様式。建築学域志願者のみ提出。
④ 口頭試問面接票	本研究科所定様式。都市システム科学域志願者のみ提出。
⑤ 研究希望調査書	本研究科所定様式。都市システム科学域志願者のみ提出。
⑥ 志望調査書	本研究科所定様式。分子応用化学域志願者のみ提出。
⑦TOEFL、TOEIC 又はIELTS 公式スコア	都市基盤環境学域、建築学域、都市システム科学域又は観光科学域を受験予定の方は、各学域別の頁を参照してください。 入学願書の「英語試験 提出種別」欄で都市基盤環境学域、建築学域、都市システム科学域は「TOEFL」又は「TOEIC」の提出する方に○をつけてください。（IELTSは選択できません。） 観光科学域は「TOEFL」、「TOEIC」、「IELTS」の中から提出するものに○をつけてください。 なおTOEFLの場合、TOEFL実施機関（ETS）からOfficial Score Reportを首都大学東京（Tokyo Metropolitan University）に送付する必要がある場合があります。首都大学東京のコード番号は「7169」です。

現在、他大学に在籍する国費外国人留学生（大使館推薦または国内採用）で、本学の進学を希望する場合は、出願時に国費奨学金の受給証明書を提出すること。なお本学への進学も含め、上位課程への進学の際に必要な「奨学金支給期間の延長申請」については、現所属の大学に確認すること。

〔注意事項〕

- ・出願書類の「本研究科所定様式」は、本冊子に綴じ込んであります。
- ・上記の出願書類を事前の出願資格審査等で、すでに提出済みの方は提出は不要です。
- ・外国の学校又は機関等が作成した書類が日本語・英語表記以外で作成されたものは、日本語訳を添付してください。
- ・出願書類等に不備がある場合は受け付けません（不受理となります）。
- ・受理された書類はいかなる理由があっても返却しません。
- ・入学許可後であっても受験中あるいは出願手続に不正があったと認められた場合には、入学許可を取り消します。

7 夏季試験日程等

1 出願受付期間

(1) 学域別受付期間

- ・分子応用化学域

平成27年6月29日(月)から7月6日(月)まで(7月6日必着)

- ・地理環境科学域、都市基盤環境学域、建築学域、都市システム科学域及び観光科学域

平成27年7月27日(月)から7月31日(金)まで(7月31日必着)

* 出願は、郵送のみ受け付けます。

* 本冊子に綴じ込んである本研究科所定の封筒を使用し、首都大学東京 都市環境学部教務係あてに必ず「書留速達」で送付してください。

(2) 出願書類は、p.7「6 出願手続書類」を参照してください。

2 受験票の送付

受理した書類を点検・確認・受理後、受験票を発送します。

- ・分子応用化学域は平成27年7月15日(水)まで

- ・地理環境科学域、都市基盤環境学域、建築学域、都市システム科学域及び観光科学域は平成27年8月12日(水)まで

上記日程までに受験票がお手元に届かない場合は、首都大学東京 都市環境学部教務係まで連絡してください。(電話 042-677-1111 内線 4027)

【注意】試験当日は、必ず受験票を携帯してください。

3 選考日程及び試験科目

各学域のページを参照してください。

4 選考方法

選考は、提出された書類の審査及び本研究科が行う学力試験、面接等の結果により行います。

5 合格発表

(1) 日 時：平成27年9月4日(金) 14:00

(2) 発表場所：首都大学東京 都市環境学部事務室前(9号館2階)

首都大学東京 都市環境科学研究科HP

新着情報&お知らせ <http://www.ues.tmu.ac.jp/>

【注意】電話による可否の問い合わせには応じられません。

* なお、「合格者一覧」(受験番号のみ掲載)の送付申込を事前に受け付けます。希望する方は、試験終了後(試験期間が2日以上の場合は、試験最終日の試験終了後)、362円分の切手(速達料金を含む)を貼り、宛先に送付希望者の郵便番号、住所、氏名を明記した封筒(長形3号、たて23.5cm×よこ12.0cm)を都市環境学部教務係へ提出してください。

※都市環境科学研究科の夏季試験に合格した者は、当研究科の冬季試験には出願できません。

6 合格通知書の交付

都市環境学部教務係において合格通知書等を交付します。

必ず受験票をご持参ください。

- ・交付期間及び時間：平成27年9月4日(金) 14:00~17:00

〃 9月7日(月) 10:00~12:00、14:00~17:00

〃 9月8日(火) 10:00~12:00、14:00~17:00

なお、直接受け取れない方又は上記期間に受け取れない方は、都市環境学部教務係へ申し出てください。連絡がなく、9月18日(金)までに取りに来ない場合には入学辞退とみなします。

7 その他

都市システム科学域の夏季試験社会人特別選抜についてはp.20の<社会人特別選抜>を参照してください。

8 冬季試験日程等

1 出願受付期間

(1) 平成28年1月11日(月)から1月18日(月)まで(1月18日必着)

* 出願は、郵送のみ受け付けます。

* 本冊子に綴じ込んである本研究科所定の封筒を使用し、首都大学東京 都市環境学部教務係あてに必ず「書留速達」で送付してください。

(2) 出願書類は、p.7「6 出願手続書類」を参照してください。

2 受験票の送付

受理した書類を点検・確認・受理後、受験票を発送します。平成28年1月28日(木)までに受験票がお手元に届かない場合は、首都大学東京 都市環境学部教務係まで連絡してください。

(電話 042-677-1111 内線 4027)

【注意】試験当日は、必ず受験票を携帯してください。

3 選考日程及び試験科目

各学域のページを参照してください。

4 選考方法

選考は、提出された書類の審査及び本研究科が行う学力試験、面接等の結果により行います。

5 合格発表

日時：平成28年2月29日(月) 14:00

場所：首都大学東京 都市環境学部事務室前(9号館2階)

首都大学東京 都市環境科学研究科HP

新着情報&お知らせ <http://www.ues.tmu.ac.jp/>

【注意】電話による可否の問い合わせには応じられません。

* なお、「合格者一覧」(受験番号のみ掲載)の送付申込を事前に受け付けます。希望する方は、試験終了後(試験期間が2日以上の場合は、試験最終日の試験終了後)、362円分の切手(速達料金を含む)を貼り、宛先に送付希望者の郵便番号、住所、氏名を明記した封筒(長形3号、たて23.5cm×よこ12.0cm)を都市環境学部教務係へ提出してください。

6 合格通知書の交付

都市環境学部教務係より郵送(簡易書留)にて出願時の住所に合格通知書を入学手続き書類一式と共にお送りいたします。受取れない方、転居などにより送付先が異なる場合には都市環境学部教務係へ申し出てください。

7 その他

建築学域の一般選抜、都市システム科学域の一般選抜・社会人特別選抜の冬季試験実施の有無は、平成27年10月1日(木)以降に発表します。都市環境学部教務係まで問い合わせてください。

9 個人情報の取扱いについて

首都大学東京では、個人情報について以下のとおり法令に基づき取り扱いますので、あらかじめご了承ください。

- (1) 本学への受験の際にお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報については、入学志願者選抜(出願処理、選抜実施及び合格発表)及び入学手続を行うために使用します。また、入学者のみ、①教務関係(学籍、修学指導等)、②学生支援関係(健康管理、就職支援、授業料減免、奨学金申請等)、③授業料徴収に関する業務を行うために使用します。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成等に使用することがあります。
- (3) 合格者に対して、入学意思確認等の理由で連絡することがあります。

10 入学考査料の振込について

1 振込依頼書による支払の場合

- ① 募集要項に挟んである振込依頼書により銀行振込（電信扱）してください。その際の振込手数料は各自で負担してください。
なお、「みずほ銀行」の本・支店で振込む場合、手数料はかかりません。
- ② 郵便局では振込できません。
- ③ 郵便普通為替証書又は現金を入学願書に同封し納付することはできません。
- ④ **ATM（現金自動預け払い機）から振込まないでください。**
- ⑤ 振込依頼書の氏名欄には、出願者本人の氏名を記入してください。
- ⑥ 取扱銀行収納印の押された「振込金（兼手数料）受取書」のコピーを入学考査料証明書貼付用台紙の所定欄に貼ってください。「振込金（兼手数料）受取書」（原本）も一緒に提出してください。納付の確認後、返還します。

2 Webによる支払（E-支払いサイト）の場合

E-支払いサイト（<https://e-shiharai.net/>）へ事前申込の上、コンビニエンスストア、ページ対応のATM・ネットバンキング、クレジットカード、Alipay国際決済（支付宝）、又は銀聯網決済により納付してください（日本国外から支払の場合は、クレジットカード、Alipay国際決済（支付宝）・銀聯網決済のみ）。

納付方法の詳細は、別紙「首都大学東京大学院都市環境科学研究科（国内／国外からの出願）考査料払込方法」を参照してください。なお、事務手数料は各自で負担してください。

① 日本語サイトからの支払

支払後、「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」の部分を取り、コピーを「入学考査料証明書貼付用台紙」に貼付してください。「収納証明書」（原本）も一緒に提出してください。原本は納付の確認後、返還します。（E-支払いサイトから収納証明書を印刷する場合は、2部印刷のうち、1部を貼付、1部を同封してください）

② 英語サイトからの支払

支払後、プリントアウトした「Result page」を2部出願書類と共に提出してください。

支払期限

夏季試験：分子応用化学域

平成27年6月29日（月）から7月6日（月）15:00まで

地理環境科学域、都市基盤環境学域、建築学域、都市システム科学域及び観光科学域

平成27年7月27日（月）から7月31日（金）15:00まで

冬季試験：平成28年1月11日（月）から1月18日（月）15:00まで

（注意）

E-支払いサイトにおける手順等に関する質問については、同サイト上の「FAQ」または「よくあるご質問」（<https://e-shiharai.net/Syuno/FAQ.html>）を参照した上で、e-サービスサポートセンターへお問い合わせください。

日本語サイト：<https://e-shiharai.net/Syuno/FAQ.html>

英語サイト：<https://e-shiharai.net/English/sss/FAQ.html>

なお、平成23年3月に発生した東日本大震災により被災された場合、入学考査料を全額免除する制度がありますので、**考査料の振込前**に、首都大学東京 都市環境学部教務係へお問い合わせください。（電話 042-677-1111 内線 4027）

※入学考査料の返還手続案内

入学考査料を納付したが出願しなかった場合又は入学考査料を誤って二重に納付した場合などは、返還申請ができます。（ただし、返還できない場合もあります。）①返還申請の理由、②振込者氏名、③現住所、④連絡先電話番号を明記した「入学考査料返還申請書」（様式自由）及び「振込金（兼手数料）受取書」（原本【コピー不可】）、収納証明書（原本【コピー不可】又はプリントアウトしたResult pageを同封して、下記担当へ郵送してください。折り返し必要書類を送付します。

なお、クレジットカード支払をした方がクレジットカードでの返還を希望する場合は、手数料1,540円がかかります。手数料は各自で負担してください。

送付先：〒192-0397 東京都八王子市南大沢一丁目1番地

公立大学法人首都大学東京総務部会計管理課資金管理係

電話 042-677-1111 内線 1046

11 入学手続、入学料及び授業料等

1 入学手続

合格者（夏季試験、冬季試験とも）には、1月下旬から3月上旬に、「入学手続書類」を送付します。指定した日時までに書類を都市環境学部教務係へ送付してください。これらの手続をしないため入学の意志が確認できない場合、あるいは記入漏れなどがある場合は、入学を許可しないことがあります。

なお、今年度の入学手続期間は以下を予定しておりますが、変更もありますのでご注意ください。

入学手続期間（予定）…平成28年3月2日（水）から 3月9日（水）まで（3月9日書類必着）

2 入学料

- ・東京都の住民（*） 141,000円（予定金額）
- ・上記以外の方 282,000円（予定金額）

*「東京都の住民」とは、本人又は配偶者若しくは一親等の親族が入学の日（平成28年4月1日）の1年前（平成27年4月1日）から引き続き東京都内に住所を有する方をいいます。その認定は、本人が都内に在住の場合は本人の「住民票記載事項証明書」、本人以外の方の場合は、都内に在住する親族等の「住民票記載事項証明書」及び本人との親族関係を明らかにする戸籍抄本等により行います。

・入学料には減免又は免除の制度があります。（ただし私費留学生は対象外）

3 授業料

年 額 520,800円（平成27年度現在*）

- *入学時又は在学中に授業料の改定があった場合には、改定後の金額が適用されます。
- ・入学料及び授業料の納入方法等の詳細については、入学手続書類の中で説明します。
- ・授業料には、減額又は免除の制度があります。

4 奨学金制度

入学後、「日本学生支援機構」の奨学生に採用された方には「奨学金」が貸与されます。

また、「公立大学法人首都大学東京大学院生支援奨学金（原則返納不要）」の制度があります。

12 過去に出題された問題の閲覧及び入手方法について

首都大学東京 都市環境学部教務係へ問い合わせてください。（電話 042-677-1111 内線 4027）

13 長期履修制度について

本学大学院では、学生が、職業を有している等の事情により標準修業年限（博士前期課程2年）を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し修了することを希望する場合に、その計画的な履修を認める制度を設けています。

入学時に長期履修を認められた学生は、標準修業年限において支払う授業料の総額を、認められた長期在学期間に分割して支払うことができます。

〈対象者〉

以下のいずれかの理由により、標準修業年限内での修業が困難な者

- (1) 職業を有している者
- (2) 出産、育児、介護を行う必要がある者
- (3) その他、研究科において適当と認める者

〈申請方法等〉

入試出願時に申請を行い、合格通知とともに長期履修制度の利用の可否を通知します。

以下の書類を出願時に提出してください。

- (1) 長期履修申請書（本研究科所定様式）
- (2) 長期履修が必要であることを証明する書類（在職証明書や母子手帳等）

※ 〈共通事項〉の詳細につきましては、首都大学東京 都市環境学部教務係へ問い合わせてください。（電話 042-677-1111 内線 4027）

〈学域別試験日程・注意事項等〉

地理環境科学域

◎ 試験日程、試験科目、試験時間及び注意事項

〈夏季試験〉

日 程	試 験 科 目	試 験 時 間	配 点
8月19日（水）	外 国 語 （ 英 語 ）	9：00～10：30	120
	専 門 科 目	11：00～12：30	120
8月20日（木）	面接（口頭試問を含む）	9：00～	60

- ・面接（口頭試問を含む）…筆記試験免除を認められた者にも面接は課される。

〈冬季試験〉

日 程	試験科目	試 験 時 間	配 点
2月10日（水）	外 国 語 （ 英 語 ）	9：30～11：00	120
	面接（口頭試問を含む）	13：00～	120

- ・面接（口頭試問を含む）…試験を受ける年度に本学都市環境学部地理環境コースを卒業予定の者以外の受験者に対しては、面接のなかで、卒業論文またはこれに相当する研究についての口頭発表（10分以内）を課す。発表方法は、レジュメ配布、PCプロジェクター使用のいずれでもよい。PCプロジェクター使用の場合、面接会場のWindowsのPCにPowerPoint2010がインストールされているので、発表原稿を入れたUSBメモリを持参してもよい。なお、MacのPCを使う場合には、USBメモリとともにパソコンも持参すること。
- ・冬季試験においては筆記試験免除の制度はない。

〈夏季及び冬季試験の受験に際しての注意事項〉

- 1 試験当日は、試験開始20分前までに定められた試験会場への入室を済ませること。
- 2 携帯電話の時計としての使用は不可。

都市基盤環境学域

◎ 試験日程、試験科目、試験時間及び注意事項

〈夏季試験〉

日 程	試 験 科 目	試 験 時 間	配 点
8月18日（火）	専門科目（一）	9：00～10：30	200
	専門科目（二）	11：00～12：00	100
8月19日（水）	面接（口頭試問を含む）	13：00～	100
—	外国語（英語）*	—	100

- ・専門科目（一）：数学（微分積分、線形代数）
- ・専門科目（二）：専門記述（都市基盤環境学に関するテーマについて、1,000字程度の論述解答。問題文は日本語であるが、英語での論述解答も可。）

〈冬季試験〉

日 程	試 験 科 目	試 験 時 間	配 点
2月10日（水）	専 門 科 目	10：00～11：30	200
	面接（口頭試問を含む）	13：00～	100
—	外国語（英語）*	—	100

- ・専門科目：小論文または数学（微分積分、線形代数）

* 外国語（英語）の試験について

TOEFLスコア若しくはTOEIC公開テストのスコアの原本を提出すること。

なお、スコアは100点満点に換算される。

■ TOEFL公式スコアを提出する場合

□ 過去2年以内のTOEFLスコアを提出する場合

下記2点を提出すること。

① TOEFL 実施機関（ETS）から本人宛てに送付された“Examinee’s Score Record”の写し

② TOEFL 実施機関（ETS）から本学あてに直送された“Official Score Report”

□ 過去2年以上5年以内のTOEFLスコアを提出する場合

下記①を提出すること。

① TOEFL 実施機関（ETS）から本人宛てに送付された“Examinee’s Score Record”の写し

<注意>

- ・過去5年以内に受験したTOEFLスコアが有効。
- ・公式スコアは、TOEFL-PBT、TOEFL-iBTのスコアが有効。TOEFL-CBT、TOEFL-ITP（団体テスト）は不可。
- ・①については試験日（夏季は8月18日、冬季は2月10日）に提出すること。
- ・②についてはTOEFL 実施機関（ETS）にOfficial Score Reportを請求し、試験日（夏季は8月18日、冬季は2月10日）までに本学へ届くよう手続きをすること。（首都大学東京のコード番号は「7169」。）Official Score Reportの受取には1～2ヶ月かかることとされているので、よく確認の上、余裕を持って手続きをすること。

■TOEIC公開テストのスコアを提出する場合

TOEICのスコアを提出する受験生は、スコアの原本を試験日（夏季は8月18日、冬季は2月10日）に持参すること。

複写をとらせていただいた上で返却する。

<注意>

- 過去5年以内以降に受験したTOEIC公開テストが有効。
- TOEIC-TESTを対象とし、TOEIC-IP（団体テスト）は認める。
- TOEIC SW-TESTは不可。

<夏季及び冬季試験の受験に際しての注意事項>

- 1 試験当日は、試験開始20分前までに定められた試験会場への入室を済ませること。
- 2 携帯電話の時計としての使用は不可。
- 3 必ず、事前に希望する指導教員に研究内容などについて相談のうえ出願手続を行うこと。
- 4 募集人員は、原則、各指導教員3名とする。
- 5 冬季試験受験者は、出願時に志願調査書（本研究科所定様式）を提出すること。

建築学域

◎ 試験日程、試験科目、試験時間及び注意事項

〈夏季試験〉

日 程	試 験 科 目	試 験 時 間	配点* ¹	配点* ²
8月18日(火)	専門科目(一)	9:00~12:00	300	200
	専門科目(二) (建築設計)	13:30~15:30* ³		100
8月19日(水)	面接(口頭試問を含む)	13:00~	100	100
—	外国語(英語)* ⁴	—	100	100

* 1 : 専門科目(二)を受験しない場合の配点。

* 2 : 専門科目(二)として「建築設計」を選択した場合の配点。

* 3 : 専門科目(二)(建築設計)は、受験者数により終了時刻が延びることがある。

* 4 外国語(英語)の試験について

TOEFLスコア若しくはTOEIC公開テストのスコアの原本を提出すること。

スコアは学域内基準に基づき100点満点に換算される。ただし、TOEFL-PBT換算で435点未満、TOEICで400点未満の場合は不合格とする。

TOEFL-PBT換算で550点以上、TOEICで730点以上は満点扱いとする。

■ TOEFLスコアを提出する場合

TOEFLのスコアを提出する受験生は、下記2点を提出すること。

- ① TOEFL 実施機関(ETS)から本人宛てに送付された“Examinee’s Score Record”の写し
- ② TOEFL 実施機関(ETS)から本学あてに直送された“Official Score Report”

<注意>

- 2013年8月18日以降に受験したTOEFLスコアが有効。
- 公式スコアは、TOEFL-PBT、TOEFL-iBTのスコアが有効。TOEFL-CBT、TOEFL-ITP(団体テスト)は不可。
- ①については試験日(8月18日)に提出すること。
- ②についてはTOEFL 実施機関(ETS)にOfficial Score Reportを請求し、試験日(8月18日)までに本学へ届くよう手続きをすること。(首都大学東京のコード番号は「7169」)
Official Score Reportの受取には1~2ヶ月かかることとされているので、よく確認の上、余裕を持って手続きをすること。

■ TOEIC公開テストのスコアを提出する場合

TOEICのスコアを提出する受験生は、スコアの原本を試験日(8月18日)に持参すること。

複写をとらせていただいた上で返却する。

<注意>

- 2013年8月18日以降に受験したTOEIC公開テストが有効。
- TOEIC-TESTを対象とし、TOEIC-IP(団体テスト)は認める。
- TOEIC SW-TESTは不可。

- p.18の「建築学域志望者への注意」を熟読すること。

〈冬季試験〉

夏季試験において入学予定者が募集人員に満たない場合は、冬季試験を行うことがある。
冬季試験を実施する場合は、別途冬季試験実施要領を配布する。

〈夏季及び冬季試験の受験に際しての注意事項〉

- 1 試験当日は、試験開始20分前までに定められた試験会場への入室を済ませること。
- 2 携帯電話の時計としての使用は不可。
- 3 試験では、電卓（四則演算、関数機能までのもの。プログラムを組めるものは不可）、定規及びコンパス使用を許可する。辞書等の持ち込みは不可。

建築学域志望者への注意（平成28年度入試）

1. 専門科目（一）について

専門科目（一）の問題は、次表の6グループ、12分野から各分野2問ずつ、計24問出題されます。例えば、Aグループからは、微分積分の分野から2問、線形代数の分野から2問の計4問が出題されます。この24問のうち、5グループから2問ずつ、さらに残った14問から5問の計15問を選んで解答します。各グループから2問選択するとき、例えばAグループでは、微分積分から1問、線形代数から1問としてもよいし、微分積分または線形代数のみ2問でもかまいません。

なお、15問を超えて解答することもできます。ただし、その場合の得点は全合計ではなく下記の(1)及び(2)の合計とします。

- (1) 各グループごとに得点が高い順に2問抽出し、その合計が高いものから5グループ10問を選ぶ。
- (2) 残った14問から得点が高い順に5問を選ぶ。

なお、問題の選択は試験時に行いますので、事前の調査は行いません。また、各問の配点は均等です。

グループ	出題分野
A	微分積分 *1、線形代数 *1
B	構造力学、建築構造学 *2
C	建築材料学、建築構法・生産学
D	建築環境学、建築環境システム
E	建築計画学、都市計画学
F	建築史学、建築意匠・設計学

*1 大学教養数学程度を出題範囲とする。

*2 鉄骨造、RC造、木造、振動学を出題範囲とする。

2. 専門科目（二）について

専門科目（二）として「建築設計」の科目を選択することができます。「建築設計」の科目を選択する場合、研究計画書の専門科目（二）で「建築設計」の欄に丸印を記入してください。「建築設計」では、ポートフォリオ（A2版クリアファイル20頁程度、共同での作品は2点までとし、ポートフォリオ内に明記しておくこと。）を用いた口頭試問を含む試験を行うので、試験時にポートフォリオを持参してください。

3. 研究計画書について

建築学域を志望するものは、研究計画書を出願手続き時に提出する必要があります。

- ① 第1志望・第2志望の欄には、基盤研究コースでは指導教員名、プロジェクト研究コースでは「プロジェクト14」を記入してください。
- ② 専門科目（二）の欄では、志望する教員と相談のうえ、「受験しない」、「建築設計」の2つの中から1つに○をつけてください。出願以降に変更することはできません。
- ③ 研究計画の欄には、あなたが博士前期課程において探究したい課題の内容と探究方法を記入してください。形式は自由とします。第二志望のある場合は、必ず裏面に第二志望での研究計画を記載してください。記入に当たっては、第一志望、第二志望ともに志望する教員に事前に連絡を取り十分に相談してください。

研究計画の内容によっては指導の都合上受け入れられないこともあります。面接では研究計画書の内容についても審査します。

なお、ワードプロセッサの使用を可とします。両面複写したものを提出しても結構です。ただし別紙の貼付け（枠内含む）、添付はできません。

4. その他の注意事項

- ① 募集人員は、原則として、基盤研究コースでは各指導教員3名程度、プロジェクト研究コースでは1プロジェクト4名程度とします。
- ② 第2志望のない人は、入学願書及び研究計画書の第2志望の欄に「なし」と記入してください。

都市システム科学域

◎ 試験日程、試験科目、試験時間及び注意事項

〈夏季試験〉（一般選抜）

日 程	試 験 科 目	試験時間	試 験 内 容 等	配 点	
8月19日(水)	筆答試験	専門科目	9:30～11:30	希望する分野に関する専門知識を問う。	100
		小論文	12:30～14:30	都市に関するテーマについて小論文にまとめる。	100
8月20日(木)	面接（口頭試験を含む）*1	9:30～	口頭試験面接票、研究希望調書等に基づいて口頭試験を行う。	100	
—	外国語（英語）*2	—	—	100	

*1 面接（口頭試験を含む）の時間については、受験者数等の都合により変動する場合がありますので、前日の筆答試験の際の伝達事項に十分注意すること。

*2 外国語（英語）の試験について

TOEFLスコア若しくはTOEIC公開テストのスコアの原本を提出すること。

スコアは学域内基準に基づき100点満点に換算される。

■TOEFLスコアを提出する場合

TOEFLのスコアを提出する受験生は、下記2点を提出すること。

- ① TOEFL 実施機関（ETS）から本人宛てに送付された“Examinee’s Score Record”の写し
- ② TOEFL 実施機関（ETS）から本学あてに直送された“Official Score Report”

<注意>

- ・2013年8月19日以降に受験したTOEFLスコアが有効。
- ・公式スコアは、TOEFL-PBT、TOEFL-iBTのスコアが有効。TOEFL-CBT、TOEFL-ITP（団体テスト）は不可。
- ・①については試験日（8月19日）に提出すること。
- ・②についてはTOEFL 実施機関（ETS）にOfficial Score Reportを請求し、試験日（8月19日）までに本学へ届くよう手続きをすること。（首都大学東京のコード番号は「7169」）
Official Score Reportの受取には1～2ヶ月かかることとされているので、よく確認の上、余裕を持って手続きをすること。

■TOEIC公開テストのスコアを提出する場合

TOEICのスコアを提出する受験生は、スコアの原本を試験日（8月19日）に持参すること。

複写をとらせていただいた上で返却する。

<注意>

- ・2013年8月19日以降に受験したTOEIC公開テストが有効。
- ・TOEIC-TESTを対象とし、TOEIC-IP（団体テスト）は認める。
- ・TOEIC SW-TESTは不可。

〈夏季試験〉（社会人特別選抜）

日 程	試 験 科 目	試験時間	試 験 内 容 等	配 点	
8月19日(水)	筆答試験	専門科目	9:30～11:30	希望する分野に関する専門知識を問う。	100
		小論文	12:30～14:30	都市に関するテーマについて小論文にまとめる。	100
8月20日(木)	面接（口頭試験を含む）*1	9:30～	口頭試験面接票、研究希望調書等に基づいて口頭試験を行う。	100	

* 社会人特別選抜については、外国語試験を行わない。

*1 面接（口頭試験を含む）の時間については、受験者数等の都合により変動する場合がありますので、前日の筆答試験の際の伝達事項に十分注意すること。

〈夏季及び冬季試験の受験に際しての注意事項〉

- 1 試験当日は、試験開始20分前までに定められた試験会場への入室を済ませること。
- 2 携帯電話の時計としての使用は不可。
- 3 筆記試験は、日本語で出題する。解答は、日本語で行う。英語で補足することを認める。
- 4 筆答試問は日本語辞書及びその他の外国語辞書の持ち込みを可とする。但し、電子辞書は不可。

〈一般選抜、社会人特別選抜について〉

夏季試験において入学希望者が募集人員に満たない場合、冬季試験を行うことがある。その場合、2/10（水）、2/11（木）に、夏季試験の試験時間に準じて実施する。試験の詳細は、都市環境学部教務係まで問い合わせること。

都市システム科学域「特別選抜」受験希望者の方へ

〈社会人特別選抜〉

都市システム科学域は、複雑化する都市問題を関連する諸分野の知見と理論を視野に入れつつ幅広く総合的にとらえ、これらを独創的な調査研究を通して考究し、都市科学の進展と都市問題の解決に寄与できる人材の育成を目的としています。特に、国・自治体や民間企業等で働き、都市にかかわる現実の課題に直面している方で、勤務先から派遣され、あるいは自らすすんで都市科学に関する専門教育を受け、研究を行おうとする社会人を積極的に受け入れます。このために、社会人特別選抜を実施します。

1 募集人員

都市システム科学域の募集人員15名のうち半数程度とします。

2 社会人特別選抜出願資格

「3 出願資格」(p.5)の(1)から(9)のいずれか（ただし(1)から(6)については、卒業見込み、学位取得見込み、修了見込みの方を除く）に該当し、かつ次に掲げる①又は②の条件を満たす方。

- ① 出願時に2年以上の職歴を有し、かつ定職（アルバイトを除く）に就いている者
- ② 入学時（平成28年4月1日）において、大学卒業後5年以上経過している者

3 出願資格審査

「3 出願資格」(p.5)の(3)から(6)、(8)及び(9)により出願しようとする方は、出願に先立って資格審査を行います。下記要領で提出してください。

(1) 提出書類

① 「3 出願資格－(3)」に該当する方

- ア 履歴書（本研究科所定様式）
- イ 出身大学等の卒業証明書（コピーは無効。日本語表記以外は日本語訳を添付のこと）
- ウ 上記「社会人特別選抜出願資格」の①に該当し定職に就いている場合は、在職を証明する書類（身分証明書、健康保険証等のコピー）
- エ 外国人の方は、「住民票記載事項証明書」（コピーは無効。出願以前3ヶ月以内に発行されたもの）なお日本国内で住所が定まっていない方はパスポートの写しを提出してください。
- オ 宛先に申請者の郵便番号、住所、氏名を明記した封筒（長形3号、たて23.5cm×よこ12.0cm、速達料金を含む362円分の切手を貼ったもの）1枚

② 「3 出願資格－(4)から(6)、(8)及び(9)」に該当する方

- ア 履歴書（本研究科所定様式）
- イ 最終学歴卒業（見込）証明書（コピーは無効。日本語表記以外は日本語訳を添付のこと）
- ウ 最終学歴成績証明書（コピーは無効。日本語表記以外は日本語訳を添付のこと）
- エ 志望理由書（A4用紙1枚程度、様式任意）

- オ 上記「社会人特別選抜出願資格」の①に該当し定職に就いている場合は、在職を証明する書類（身分証明書、健康保険証等のコピー）
- カ 外国人の方は、「住民票記載事項証明書」（コピーは無効。出願以前3ヶ月以内に発行されたもの）
なお日本国内で住所が定まっていない方はパスポートの写しを提出してください。
- キ 宛先に申請者の郵便番号、住所、氏名を明記した封筒（長形3号、たて23.5cm×よこ12.0cm、速達料金を含む362円分の切手を貼ったもの）1枚

(2) 受付期間

夏季試験：平成27年6月15日（月）から6月19日（金）まで（6月19日必着）

* 冬季試験実施の場合

冬季試験：平成27年11月30日（月）から12月4日（金）まで（12月4日必着）

(3) 提出先

首都大学東京 都市環境学部教務係（〒192-0397 八王子市南大沢1-1）

* 「書留速達」とし、封筒（角型2号。A4サイズが折らずに入る大きさ）の表面左脇に『都市環境科学研究科 博士前期課程 都市システム科学域 社会人入学資格審査申請』と明記してください。

(4) 出願資格審査書類の請求方法

都市環境科学研究科HPよりダウンロードするか、下記の封筒とメモを同封して「(3) 提出先」へ郵送等で請求してください。

・ 82円分の切手を貼り、申請者の宛先を明記した長形3号（たて23.5cm×よこ12.0cm）の封筒

・ 申請者の住所、氏名、連絡先（携帯電話番号等）及び志望予定学域名と「都市環境科学研究科 博士前期課程 都市システム科学域 社会人入学資格審査書類請求」と明記したメモ

(5) 資格審査の結果は申請者あてに通知します。なお、「出願資格審査」を受けなかった方は、出願後、受験不適格の理由で受験を許可されないことがあります。

4 出願時提出書類

「3 出願資格」（p.5）の(1)、(2)及び(7)により、出願資格審査の必要がなく出願しようとする方で、上記「社会人特別選抜出願資格」（p.20）の①に該当し定職に就いている場合は、在職を証明する書類（身分証明書、健康保険証等のコピー）を、p.7の「6 出願手続書類」の提出書類と一緒に提出してください。

分子応用化学域

◎ 試験日程、試験科目、試験時間及び注意事項

〈夏季試験〉

日 程	試 験 科 目	試 験 時 間	配 点
7月23日(木)	外国語（英語）	9：00～11：00	160
	有機化学	11：30～12：30	80
	物理化学・無機化学	14：00～16：00	160
7月24日(金)	面接（口頭試問を含む）	13：00～	100

注：個人所有の電卓の持ち込みはできません。試験場にて全員に貸与し、試験終了後に回収します。

〈冬季試験〉

日 程	試 験 科 目	試 験 時 間	配 点
2月11日(木)	外国語（英語）	9：30～11：30	200
2月12日(金)	面接（口頭試問を含む）	10：00～	200

注：面接（口頭試問）について：卒業論文または最近の研究成果の概要について自分のコンピューターを持参して発表する（10分程度）。その後、発表内容について質疑応答を行う。

〈夏季及び冬季試験の受験に際しての注意事項〉

- 1 試験当日は、試験開始20分前までに定められた試験会場への入室を済ませること。
- 2 携帯電話の時計としての使用は不可。

観光科学域

◎ 試験日程、試験科目、試験時間及び注意事項

〈夏季試験〉

日 程	試 験 科 目	試 験 時 間	配 点
8月19日(水)	小 論 文* ¹	9:30~11:30	100
	専 門 科 目* ²	13:00~15:00	100
8月20日(木)	面接 (口頭試問を含む)	9:30~	100
—	外国語 (英語) * ³	—	100

* 1 : 観光に関する質問、及び研究希望テーマの2題につき、日本語又は英語で述べる。

* 2 : 都市計画学、都市・建築史学、交通学、観光学、観光情報学、地理学、生態学、環境学から一科目を選び日本語又は英語で回答する。

〈冬季試験〉

日 程	試 験 科 目	試 験 時 間	配 点
2月10日(水)	小 論 文* ⁴	9:30~11:30	100
	プレゼンテーション・面接 (口頭試問を含む) * ⁵	13:00~	200
—	外国語(英語)* ³	—	100

* 4 : 観光に関する質問、及び研究希望テーマの2題につき、日本語又は英語で述べる。

* 5 : 発表時間一名あたり10~15分。卒業論文・卒業研究あるいは観光に関する研究につき、英語または日本語で述べる。方法はレジュメ配布、Power Point (Windowsの場合、発表原稿を格納したUSBメモリを持参のこと。Mac使用の場合、USBメモリとともにパソコンも持参のこと) 使用のいずれか又は併用とする。

なお面接会場にはWindows OSのPCにPower Point2010がインストールされているものが用意されている。

* 3 「外国語 (英語)」の試験について

TOEFLスコア、TOEIC公開テストのスコアの原本又はIELTSのスコア原本を提出すること。

なお、スコアは100点満点に換算される。

■TOEFL公式スコアを提出する場合

下記2点を提出すること。

- ① TOEFL 実施機関 (ETS) から本人宛てに送付された“Examinee’s Score Record”の写し
- ② TOEFL 実施機関 (ETS) から本学あてに直送された“Official Score Report”

<注意>

- ・夏季試験は2013年8月19日以降、冬季試験は2014年2月10日以降に受験したTOEFLスコアが有効。
- ・公式スコアは、TOEFL-PBT、TOEFL-iBTのスコアが有効。TOEFL-CBT、TOEFL-ITP (団体テスト) は不可。
- ・①については試験日 (夏季は8月19日、冬季2月10日) に提出すること。
- ・②についてはTOEFL 実施機関 (ETS) にOfficial Score Reportを請求し、試験日 (夏季は8月19日、冬季は2月10日) までに本学へ届くよう手続きをすること。(首都大学東京のコード番号は「7169」。) Official Score Reportの受取には1~2ヶ月かかることとされているので、よく確認の上、余裕を持って手続きをすること。

■TOEIC公開テストのスコアを提出する場合

TOEICのスコアを提出する受験生は、スコアの原本を試験日 (夏季は8月19日、冬季は2月10日) に持参すること。

複写をとらせていただいた上で返却する。

<注意>

- 夏季試験は2013年8月19日以降、冬季試験は2014年2月10日以降に受験したTOEIC公開テストが有効。
- TOEIC-TESTを対象とし、TOEIC-IP（団体テスト）は認める。
- TOEIC SW-TESTは不可。

■IELTSテストのスコアを提出する場合

IELTSのスコアを提出する受験生は、スコアの原本を試験日（夏季は8月19日、冬季は2月10日）に持参すること。

複写をとらせていただいた上で返却する。

<注意>

- 夏季試験は2013年8月19日以降、冬季試験は2014年2月10日以降に受験したIELTSテストが有効。
- アカデミックモジュールのスコアが有効。
- ジェネラル・トレーニング・モジュールは不可。

<夏季及び冬季試験の受験に際しての注意事項>

- 1 試験当日は、試験開始20分前までに定められた試験会場への入室を済ませること。
- 2 携帯電話の時計としての使用は不可。

出願及び入学試験に関する注意事項

- 1 出願書類を送付する前にもう一度記入漏れがないか確認してください。
- 2 出願は、本学学生、他大学の学生等を問わず郵送のみ受け付けます。
- 3 入学考査料は、振込依頼書による支払の場合には本学所定の「振込依頼書」で銀行にて払込のうえ、取扱銀行収納印の押された「振込金（兼手数料）受取書」のコピーを入学考査料証明書貼付用台紙の所定欄に貼ってください。「振込金（兼手数料）受取書」（原本）も一緒に提出してください。納付の確認後、返還します。

Webによる支払（E-支払いサイト）の場合には、日本語サイトから支払った場合は、「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、コピーを入学考査料証明書貼付用台紙の所定欄に貼ってください。「収納証明書」（原本）も一緒に提出してください。原本は納付の確認後、返還します。（E-支払いサイトから収納証明書を印刷する場合は、2部印刷のうえ、1部を貼付、1部を同封してください）

英語サイトから支払った場合は、プリントアウトした「Result page」を2部提出してください。

詳しくは、p.11「10 入学考査料の振込について」を参照してください。

なお、入学考査料を誤って二重に納付した場合などの返還手続きは、p.11の「※入学考査料の返還手続案内」を参照してください。

- 4 試験会場・面接受験者控え室等の案内は、試験当日に11号館前に掲示します。
（本冊子裏表紙の「南大沢キャンパス案内図」を参照してください。）
- 5 試験当日は、試験開始20分前までに定められた試験会場に入室を済ませてください。
なお、試験会場の開室は試験開始の1時間前からとなります。
- 6 試験開始後30分以上遅刻した場合は、受験することができません。
なお、交通機関の遅延等やむを得ない場合は、受験を許可することがあります。
- 7 携帯電話を時計として使用することはできません。
なお、試験中は携帯電話の電源を切っておいてください。

〈問い合わせ先〉

首都大学東京 都市環境学部教務係
（南大沢キャンパス 9号館 2階）
☎ 042-677-1111（代表） 内線 4027
受付時間 9:00～17:00
（但し、12:30～13:30を除きます。）

平成27年5月発行 登録番号 (27) 1

発行 首都大学東京大学院都市環境科学研究科 〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1

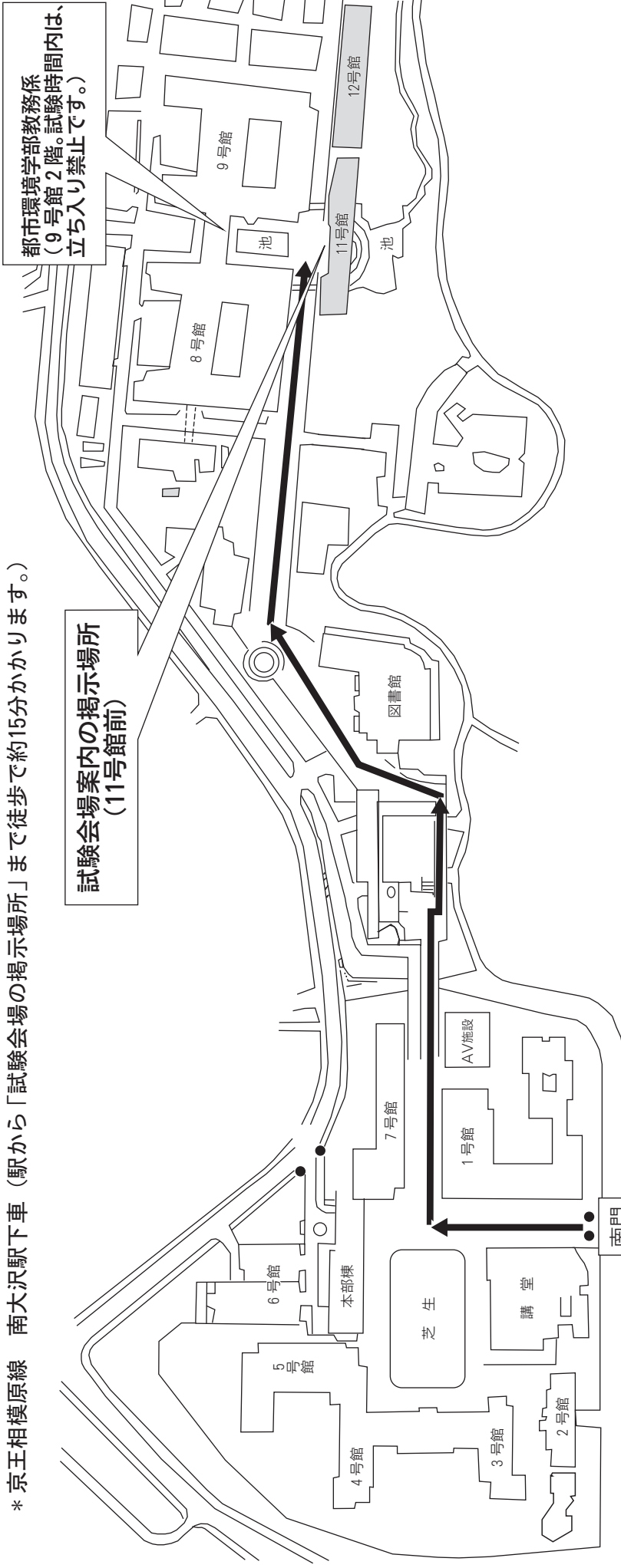
印刷 システム印刷株式会社



リサイクル適性 (A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

首都大学東京南大沢キャンパス案内図

* 京王相模原線 南大沢駅下車（駅から「試験会場の掲示場所」まで徒歩で約15分かかります。）



鉄道路線図

